

記載例

(〇〇地域)

令和〇〇年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	〇〇地域の花の潤い実践事業
事業主体 (連絡先)	花のあふれる〇〇地域会 〇〇郡〇〇村〇〇〇番地
事業区分	(5) 景観保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,120,000円 (うち支援金: 600,000円)

事業内容

〇〇地区は景勝地があることから、地区内を花でいっぱいにして観光客をもてなそうと、花いっぱい実践活動とその活動を支える人材育成を実施。

- ・ 県道〇号線沿線の植栽、管理: 5月~11月
- ・ ミニパークに四阿を整備
- ・ シンポジウム開催: 〇月〇日 □□公民館 〇名参加

事業効果

- ① 支援金を活用して、沿道の植栽箇所を一気に延長でき、ほぼ地区全域に広げられた。
- ② 新たに8名が本会に加入し、活動を充実させられた。  
小・中学校での花の栽培も順調に進んでおり、シンポジウムの参加者から入会や花の育成に係る問い合わせが増え、花によるまちづくりの広がりを実感している。
- ③ 〇〇への観光客の入込数が前年より15%増加している。  
また、ミニパークに立ち寄り、撮影したり、沿道を散策する観光客が目立つようになった。  
作業中に、花を目当てに来た観光客から声を掛けられることも増え、会員の活動の励みとなっている。

今後の取り組み

県道〇号線の美化清掃活動について、〇月に建設事務所、〇〇村とアダプトシステムの協定を締結した。今後は、このアダプトシステムを活動の軸とし、会での活動はもとより、試験的に会員の自宅でオープンガーデンを実施するなど地区内を花いっぱいにし、花によるまちづくりを展開していきたい。

また、活動を継続させるために、引き続き小・中学校との連携を図り、花によるまちづくりの意識啓発と人材育成に取り組む。

(活動写真)

【植栽の様子】

【目標・ねらい】

- ① 植栽の範囲を拡大
- ② 花によるまちづくり実践者の増加と住民への啓発
- ③ 観光客の増加

※自己評価【A】

【理由】

- ・ 花いっぱい活動への参加者が目標よりも5%増加。
- ・ 観光客の入込数が目標よりも5%増加。
- ・ 花を目当てに観光客が訪れるようになった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある